

HSK



第 89 号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
H. S. K通巻363号

発行日 平成14年6月10日
(毎月10日発行)

編集 北海道腎臓病患者連絡協議会
札幌市北区北17条西2丁目
21-617-101

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
細川 久美子

平成14年 初夏号

診療報酬改悪で全道からハガキ抗議文を!!
第25回 道腎協定期総会札幌大会開催



「小さな家」

撮影者 阿部 純一 氏

北海道腎臓病患者連絡協議会

全道からハガキで抗議文を!!

早急に
出しましょう

「4月1日からの診療報酬改悪に対して
厚生労働大臣にハガキで抗議しましょう。」

4月1日の診療報酬改定では、診療報酬・薬価・材料費のいずれもマイナス改定とされ、合計マイナス2.7%とされました。しかし、実態はそれ以上のマイナスであることが多くの医療関係団体や医療機関から伝えられ、再改定要求が強まっています。

このうち人工透析に関する診療報酬も大幅な引き下げが実施され、各地の患者や医療機関から強い不安と抗議の声が挙がっています。

道腎協では、各地域腎友会に対して今回改定された内容の影響を調査した結果、透析時間が3時間半に短縮された、食事代が有料になり負担が大変、また高齢で一人暮らしなので弁当が作れなくて困っている。外来医学管理料引き下げの影響で、検査回数が減らされた等、様々な事例が報告されています。(10・11Pに掲載)

そこで、道腎協では厚生労働省に対し患者からの訴えとして今回の改定実施に対する抗議のハガキ活動を展開することにしました。会員の皆様におかれましては、下記の様な具体的事例を挙げて、ご協力下さいます様、お願い致します。

※文例を参考に自分の状況を訴えよう!!

〈文 例〉 (綴込みハガキに住所・氏名を記入50円切手を貼って早急に)

- ① 透析時間区分による透析技術料が廃止され、患者個々の病態に関わりなく、透析時間が短縮され、今後の体調に悪影響が出ないか不安である。
- ② 外来透析時の食事加算保険適用廃止で、病院から食事が出なくなり、勤務後の夜間透析で、コンビニの弁当を食べているが、バランスの悪い食生活で将来の体調不良が心配である。
- ③ 外来医学管理料の引き下げで、心胸比を測るレントゲン撮影や心電図が4ヵ月に1回になり、透析後の血液検査も減らされた。これら検査の減少により、将来合併症の発見が遅れないか、とても心配でたまらないです。

第25回 道腎協定期総会札幌大会開催



節目の記念すべき第25回道腎協定期総会が5月19日(日)札幌のホテルユニオンに於いて来賓、4名全道各地より会員・家族169名の出席のもと開催されました。

全体集会は午前10時より山口副会長(苫小牧)の司会で開催され、4月に亡くなられた故小原幹事(北見)や総会当日に亡くなられた故上田前副会長(釧路)を含めこの一年間に亡くなられた役員・会員の皆様のご冥福を祈って「黙祷」を捧げました。

堀井会長の挨拶では、道腎協は昭和52年に発足して、本年10月に結成25周年を迎えます。これもひとえに医療スタッフ始め行政関係や会員の皆様



あいさつをする
堀井和彦会長

のおかげと感謝申し上げます。ここ数年、国や自治体の財政が厳しいと云う事で社会保障に後退の波が押し寄せて来ています。

つねに医療に命を委ねている私たち患者だからこそ、声を大にして活動して行かなければならないのです。

今こそ私達患者全員が一致団結し活動を進めて行きたい、と固い意志を表明しました。来賓の議員の方からは医療

〈来賓〉



北海道議会議員
勤医協中央病院名誉院長
大橋 晃氏



北海道議会議員
佐藤英道氏



北海道移植者協議会
会長 松浦信博氏



財団法人 北海道難病連
代表理事 小田 隆氏

改革では外来透析食の有料化など透析患者は一段ときびしい状況になってきています。この様なことは政治的に解決していかなければならないと、また、道難病連や移植者協議会の方からは、苦しい状況下ではあるが共に力を合わせて頑張りましょう、という激励の言葉をいただきました。

その後、祝電・メッセージが椿分運営委員(江別)より披露されました。

つづいて議長団の選出に入り近江谷運営委員(旭川) 苜



祝電を読み上げる
榎分百合江運営委員

木幹事（札幌）の両氏が議長
に選出され議事に入りました。

澤内事務局長より平成13年

度活動報告、村本会計の平成

13年度決算報告、青柳・福原

両会計監査役より監査報告が

あり、若干の質疑応答のあと

3件一括し、拍手をもって承

認され、休憩に入りました。

続いて平成14年度活動方針（案）

が掛札副会長（釧路）から、

又平成14年度予算（案）が村



議事を行う
近江谷守運営委員（旭川）吉木芳三幹事（札幌）の両氏



活動報告をする
澤内繁雄事務局長

本会計より提案され、質疑応
答のち拍手をもって承認さ
れました。

平成14年度の役員が一部変

更があり澤内事務局長より紹

介されました。

道腎協青年部の発足が青年

部代表として川村副会長（札

幌）から、青年患者の声に応

えて青年患者同士の交流、意

見交換の場が必要と全国で次々

と発足しています。道腎協青



会計監査報告をする
青柳正一・福原真理子の両氏



決算報告をする
村本徳雄会計

年部は「青年患者固有の要望、
悩みを交流しながら青年患者
の自立の方策を考えていく」

ことを目的として「21世紀を

担う青年患者が若々しく元気

活動方針を説明する
掛札聖副会長



活動方針を説明する
掛札聖副会長

に生き抜くために」をスロー

ガンに、今第25回道腎協総会

で宣言され拍手をもって承認

されました。

スローガン（案）金井運営



スローガンを読みあげる
金井英樹運営委員

祝電・メッセージ

日本透析医学会・理事長

北海道透析療法学会・会長

大平 整 爾 様

北海道透析医会

会 長 今 忠 正 様

札幌透析医会

会 長 中 野 幸 雄 様

市立札幌病院・腎移植科

部 長 平 野 哲 夫 様

北海道議会議民クラブ議員会

会 長 上 田 茂 様

自民党北海道議会議員会

会 長 和 田 敬 友 様

北海道議会議民党・道民連合議員会

会 長 鈴 木 泰 行 様

社会民主党北海道連合

代 表 榎 林 巖 様

衆議院議員

山 内 恵 子 様

北海道臨床工学技士会

会 長 真 下 泰 様

北海道腎臓バンク

理 事 長 武 井 正 直 様

北海道保健福祉部

部 長 小 田 清 一 様

扶桑薬品工業(株)札幌支店

支 店 長 及 川 和 彦 様



閉会のあいさつをする
佐藤昌夫副会長

長年、道腎協・十勝地方腎友会の役員として尽力された兼山明雄氏が10月14日死去されました。功績をたたえ感謝状を贈呈致しました。平



総合司会の
山口信子副会長

委員（小樽）、総会宣言（案）柳沼運営委員（札幌）より提案され、拍手で採択され、議長団の解任の挨拶があり、すべての議事が終了しました。



総会宣言をする
柳沼正一運営委員



医療講演をされた大平整爾先生



総会風景



総会風景



青年部の発足宣言時に前に並ぶメンバー達

中外製薬(株)札幌支店
支店長 箕浦 哲雄様
(社)全国腎臓病協議会
会長 油井 清治様

県 腎 協

岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、石川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、富山県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、鳥取県、島根県、岡山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
(39県)

ご 寄 付

ベータ食品様

北海道移植者協議会様

皆様には心よりお礼申し上げます。

成15年度道腎協総会が苫小牧市で開催が決定されたことに
対し、苫小牧腎友会山口会長より挨拶があり、その後佐藤副会長（旭川）の閉会の挨拶



交流会でのゲーム大会

で無事終了しました。
午後より道腎協結成25周年を記念して医療講演「透析医療の進歩と展望」と題して、日本透析医学会理事長・北海道透析療法学会会長で札幌北クリニック院長の大平整爾先生を講師に行われました。
尚、講演内容は後日機関紙「どうじん90号」に掲載致します。
前日(18日)には定山溪ビューホテルにおいて午後4時より総会に向けてのブロック会議

を開催し、総会の打ち合わせを行いました。
その後、午後6時より全道各地から71名の仲間が集まり、交流会が行われ札幌腎友会の協力でゲーム・カラオケなどが行なわれ思い思いの楽しいひと時を過ごしました。
今回の総会では札幌腎友会、青年部の皆様には大変ご苦勞をおかけし本当にありがとうございました。



交流風景

第11回全国移植者スポーツ大会

(第2回アジア・オセアニア移植者親善スポーツ大会)

- 日 時 平成14年8月23日(金)/24日(土)
- 会場 北海道野幌総合運動公園(北海道江別市)
厚別パークポウル(北海道札幌市)
- 参加資格 臓器・角膜・骨髄の移植者及び希望者
家族及び一般は一部種目を除いてオープン参加
- 参加受付 平成14年6月5日から7月25日まで
- 詳細問合せ先 NPO日本移植者スポーツ協会
大阪市北区豊崎2-3-13大和ビル203
TEL 06-6377-4040 FAX 06-6377-0112

(社)全腎協北海道ブロック会議報告



平成14年4月13、14日の両

日、ホテルユニオン（札幌）

に於いて、計30名の出席によ

り第52回(社)全腎協北海道ブロッ

ク会議が開催されました。

堀井会長は、4月1日から診

療報酬が引き下げられ、透析時

間の一本化、食事加算の廃止、

外来透析検査料の引き下げが

実施され透析患者も狙いうち

されてきています。又、日本臓

器移植ネットワーク北海道ブ

ロックの廃止が決定され、今後

どのような組織として残るか

きびしい状況にあり14年度は

一致団結し前向きに進んでい

きましょう、と挨拶しました。

続いて佐藤利國全腎協理事

の挨拶では診療報酬改定評価

と今後の取り組みについてな

どの理事会報告がありました。

議長に近江谷運営委員(旭川)

を選出し議事に入りました。

(1) 地域患者会組織活動報告

札幌

○札幌市近郊の腎友会の無

い各市町村の札幌腎友会

所属の会員名簿を作成し

対行政への取組みを検討。

○北広島市が平成14年度よ

り(2)に所得制限導入の予

定となり2月14日に導入

反対の陳情書を提出。

小樽

○後志支庁の6町へ(3)所得

制限導入反対の陳情書を

提出。

○4月10日小樽ライフクリ

ニック(透析施設)がオー

ブン。

旭川

○通院支援センター「たい

せつ旭川」の事業は一般

障害者のリハビリ通院の

足にもなっており、大変

喜ばれている。

○2005年介護保険見直

しに対して、移送問題、

介護タクシー存続運動対

策、アンケート集計を基

に北星大学の島津先生と

の懇談会。

稚内

○活動が停滞ぎみで行事を

催しても少数で同じメン

バーのため対外的に活動

したいと思うがむずかし

い状況。

留萌

○福祉制度「透析者の医療

のしくみ、更生医療等」

について病院医療相談員

と話し合い。

道 南

○10月6・7日両日市民健康まつりにおいてドナーカード、ティッシュペーパー640組を配布。

苦 小 牧

○4月より苦小牧市立病院・王子総合病院は透析患者が増えているため午前・午後の完全2部制に移行し、患者の利便性の向上を目指している。

○施設の幹事後継者の確保に苦勞している。

室 蘭

○洞爺協会病院は来年4月再開院へ向け虻田町に新設が決まり透析ベッドは20床を予定。

○透析患者の高齢化が進む中で、透析施設だけでは入院をまかなうことが不可能になり、他の一般病院へ転院させられるケースが多くなってくる事が

予想されるので透析施設

と一般病院とのネットワー

クづくりに取り組みたい。

(伊 達)

○伊達市第5次福祉計画バリアフリープロジェクトの調査委員会に内部障害者代表として天沼会長・境谷副会長が参加。

滝 川

○4月21日平成14年度総会春期研修会を滝川市滝川医師会館で開催。

十 勝

○会長亡き後、三役が次々と長期入院等により、後半思う様に活動ができなかった。体制を立て直し、皆んなで頑張って活動していきたい。

○4月1日より澤井医院開院透析ベッド15床、会への理解と協力をお願いしたい。

○3月12日より帯広徳洲会

病院透析患者送迎開始。

釧 路

○釧路腎友会三役の選出について小委員会を発足(5名選出)平成14年度総会に提案予定。

○平成13年12月5日釧路市長に2件の要望書提出。

① 通院交通費増額について—要求額100%

② 要介助透析患者及び高齢透析患者の通院について—市財政上困難のため平成14年度は認められず。

○会員の高齢化と役員(会長、副会長2名)入院のため、会の運営・組織に支障がおき、それに伴う後任の役員の手がな

く困難をきたしている。

○北見市相内地区にデイサービスセンター開所4月1

日より利用。

オホーツク

○当会の会員数も100名を超え全体のまとまりが行きとどかなくなり、特に小清水日赤病院通院患者が35名を超えたのを機に、分会を作り組織編成をしたらどうか検討中。

紋 別

○4病院親睦交流会を遠軽町福祉センター内で開催
○役員を引き受けてくれる方がいない事を議題に話し合われた。

夕 張

○会の新年会をホテルシュニツパロで開催。参加者12名。
○どうじんPR版を会員及び非会員に配布。

江 別

○市による福祉タクシーチケットの見直しは平成14年度に予定。現在使用率52%、今後も現状維持を

深川

求めていく。

○例年になく豪雪に見舞われ、会員それぞれが通院に困難を強めています、それぞれ克服して通院しています。

○最近会員8名が亡くなられ、大きな活動が出きない。

(2) 第17回(社)全腎協総会報告

(3) 第31回国会請願報告

(4) 運営会議報告

(5) 第25回道腎協定期総会議案について

案について

若干の質疑の後、全て承認されました。

(6) 道腎協青年部発足について

昨年よりメールを利用したメーリングリストを始動、発足準備会を開催。平成14年度より青年部の活動費を予算化しました。

(7) 全腎協第21回「腎不全を語る集い」について

旭川市において開催決定9

月15日(日)詳細は後日決める。

(8) 道難病連全道集会釧路大会について

8月3・4日両日。講師に臨床工学士を予定、テーマは未定。

(9) その他

◎日本臓器移植ネットワーク北海道ブロックセンター廃止について

◎臓器移植推進功労者について

各地域腎友会より腎臓病などに功績のあった方を推薦していただく。詳しい事は後日文書でお知らせします。

◎10月のブロック会議後の役員研修会について

フリートーク方式で行う事で決定

内容については6月の運営会議にて決める。

◎全腎協国会請願署名募金の道内の配分率変更につ

いて

平成14年度より、全腎協15%(15%)、道腎協35%(50%)、地域腎友会50%(35%)に決定。()は変更前

J・P・C募金配分については道難病連との話し合いをする。

◎独立を希望している腎友会について

組織検討委員会で審議し、平成15年度役員改選から独立を認める方向で検討。

※総評として今回の診療報酬改悪について、特に透析中の食事の有料化に伴い退会者が出たり、組織率の低下につながるのではないかと思われま

す。川村副会長の閉会のあいさつで無事終了しました。



表紙の写真

・タイトル 「小さな家」

・撮影者

阿部純一氏

(土別腎友会)

撮影場所 土別市川西

写真歴 4年

透析歴 24年

地元の写真クラブで年一回

展示会を開いています。

青年部の会員の一人として

頑張っています。

4月の診療報酬改訂に伴う 地域施設の対応について

平成14年4月1日からの診療報酬の改訂は厚生労働省の抜き打ちとも言える改悪で、特に私達透析患者には大変厳しい内容のものがありませんでした。

道腎協では今回改訂された外来透析に関する診療報酬により道内の透析施設の対応の変化を各地域腎友会で把握されている範囲で急遽アンケート調査を実施しました。

質問内容は次の通りです。

1、食事について

① 食事提供をやめた施設はありますか。

a、ある b、ない

② 食事の自己負担額

a、最低額 円

b、最高額 円

c、最寄価格帯 円

③ 食事が有料になった事で、食事を摂らなくなった人がいますか。

a、いる b、いない

2、透析時間について

① 透析技術料が一本化されたことにより透析時間に何か変化が出てきた施設がありますか。

a、ある b、ない

（

設問	回答	該当する地方腎友会名
1 ①	a (ある) b (ない)	釧路、札幌、十勝、留萌(羽幌)、三笠(7月まで)、紋別、旭川、岩見沢、浦河、江別、小樽後志、オホーツク、北見、静内、士別、滝川、伊達、道南、苫小牧、根室、深川、富良野、室蘭、夕張、稚内
②	a (最低額) b (最高額) c (最寄価格帯)	旭川 (a、200円 b、525円 c、525円) 岩見沢 (a、525円 b、630円)、浦河 (a、630円) 江別 (a、315円 c、630円) 小樽後志 (a、無料 b、590円 c、350~370円) オホーツク (a、250円 b、650円)、北見 (a、420円 b、460円 c、450円) 釧路 (a、400円 b、630円 c、500~550円) 札幌 (a、無料 b、1,100円 c、600~650円) 静内 (a、無料)、士別 (a、500円)、滝川 (a、400円) 伊達 (a、525円)、道南 (a、無料 b、560円 c、500円) 十勝 (a、300円 b、540円 c、400円) 苫小牧 (a、450円 b、742円 c、630円)、根室 (a、500円) 深川 (a、435円)、富良野 (a、500円)、室蘭 (a、630円) 紋別 (a、無料 b、650円)、夕張 (a、500円) 留萌 (a、630円)、稚内 (a、630円)
③	a (いる) b (いない)	旭川、岩見沢、浦河、江別、小樽後志、オホーツク、北見、釧路、札幌、士別、滝川、伊達、道南、十勝、苫小牧、根室、深川、富良野、三笠、室蘭、紋別、夕張、留萌、稚内 静内(食事が無料)
2 ①	a (ある) b (ない) c (不明)	三笠(4時間以内透析へ) 旭川、岩見沢、浦河、江別、小樽後志、オホーツク、北見、釧路、静内、士別、滝川、伊達、道南、十勝、根室、深川、室蘭、紋別、夕張、留萌、稚内 札幌、苫小牧、富良野

3、検査料の引き下げにより何か変化の出た施設がありますか。
 a、ある どのように
 b、ない
 c、不明

b、ない
 c、不明

4、食事などの件で施設側と話し合いを持たれた施設患者会がありますか。

a、ある b、ない
 5、その他特記すべき事項があればご報告ください。

今回改訂された主な部分（外来透析に関するもの）

※1点は10円

○透析技術料

改訂前

改訂後

4時間未満

1,630点

4時間以上5時間未満

2,100点

5時間以上

2,200点

○食事加算

63点

0点（保険適用外）
 一般食として有料

○慢性維持透析患者外来

医学管理料

2,800点

2,670点

（検査料）

設問	回答	該当する地方腎友会名
3	a (ある) b (ない) c (不明)	旭川（心電図、胸部レントゲンが月1回から2ヶ月1回に） 小樽後志（レントゲン撮影方法が変わった） 札幌（心電図や胸部写真の回数が毎月から2ヶ月1回等へ） 三笠（心電図が毎月1回から3ヶ月1回に） 岩見沢、浦河、江別、北見、釧路、静内、士別、伊達、道南、十勝、根室、深川、室蘭、紋別、留萌、稚内 オホーツク、苫小牧、富良野、夕張
4	a (ある) b (ない)	旭川、岩見沢、浦河、北見、釧路、札幌、静内、滝川、伊達、道南、十勝、深川、室蘭、紋別、夕張、留萌 江別、小樽後志、オホーツク、士別、苫小牧、根室、富良野、三笠、留萌（羽幌）、稚内
5	特記すべき事項	岩見沢（食事が有料となり大部分が弁当持参） オホーツク（食事代を一方向的に決めた施設がある、単価が違いすぎる） 北見（食事の事が原因かどうか不明だが、20名程が脱会） 釧路（検査結果を知らせてもらえない施設がある） 札幌（食事の自己負担で出費が大変と脱会する人が出ている） 十勝（HDFが使えなくなった施設がある） 根室（独り暮らしの男の人は朝も昼も食べていない様子） 三笠（病院の対応が間に合わず7月まで外来患者の食事が停止） 稚内（弁当持参の患者が4分の1ぐらいいる）

※○食事に関してはほとんどの施設で有料となり、そのために透析中に食事を摂らない患者や弁当持参の患者が各地域で出ています。
 また全く食事を提供しなくなった施設もあり、透析現場の混乱が窺えます。さらに自己負担額も施設によってバラバラで患者間に不満の声が高まっている様です。
 ○透析技術料の一本化では、一部地域で透析時間が短縮され、他は大きな変化は今のところ見られません。
 短時間透析へ進む可能性もあり、今後の動向を見守る必要があります。
 ○検査料の値下げでは、心電図やレントゲンの回数が毎月実施のものが2ヶ月から4ヶ月に1回という所も出て来ている。

第31次国会請願報告

高橋 幸一（旭川地方腎友会）



左より中田さん、中田夫人、野原さん、三井議員、佐藤さん、高橋さん

3月28日「腎疾患総合対策」の早期確立を要望する国会請願に参加させて頂き

ましてありがとうございます。全国から180数名の請願者で議員会館には入りきれず、大混乱の状態でした。そんな中での林元厚生大臣をはじめとし、各党派の代表議員の激励挨拶を受けました。その後、佐藤理事の案内で北海道選出議員6名に請願書を持って議員会館を訪問致しました。事前に連絡をしていたと聞いていましたが国会開会中と委員会、理事会等がありまして3名の先生方にお会いして参りました。

民主党の佐々木先生からは、地元旭川出身ということもありまして「腎疾患総合対策」についてとても理解をしてく

れていました。9月15日に旭川で実施される全腎協「第21回腎不全を語るつどい」について話をして参りました。民主党の三井先生、共産党の児玉先生にもお会いしましたが、我々が提出した請願書については、誠意を持って採択され

左から2人目が児玉議員



るよう頑張ってくださいることを、お約束して頂いて参りました。

仲間が集めたその請願書の重みは、ほんとうに重たく感じました。その重みを国会議員の皆さんに是非、解ってほしいものです。初めての経験でしたが機会がありましたら又、参加したいと思えます。透析4年目に入り、腎友会の役員も2年目になりましたが患者会の運動の難しさをつくづく感じているところです。長引く不況、リストラで職場がなくなっている現在、仕事を続けられる喜びと、透析治療に理解ある多くの仲間達に「ありがとう」と言いたい。

外来透析時の食事も有料となった現在、何もしないで恩恵だけ受けていた未入

会員に腎友会や全腎協の必要性を訴え患者会の組織率アップに努力して行きたいと考えています。

「私の一番の理解者、妻といっしょに」

中田 雅 敏（小樽後志地方腎友会）

私、そして旭川の高橋さん、野原さんと初めての参加です。もちろん妻もドキドキ、緊張の中での参加です。

妻 「どうして？」
私 「実は全腎協国会請願書を提出して議員さんと云って各ブロック代表一人一人が心からの話を聞いてもらうためだよ」

私 「3月27・28日東京に行くから」

妻 「どうしてあなたが行くの？」

私 「道腎協幹事・道難病連派遣理事である北征子（小樽）さんの推薦があって若い人にも体験勉強、そして理解してもらおうため国会に行つてほしいのです。と言われて私が国会

へ行く事になった。」

妻 「私も行ってみたいな」

私 「どうして」

妻 「私も人工透析を受けている夫の妻として、そして一番の理解者としてあなたといっしょに国会へ行きたいの」

私 「え、本当かい」
妻 「ところで、東京に詳しい人が行くの」

私 「室蘭地方腎友会会長、全腎協北海道ブロック担当理事の佐藤さんは以前東京に住んでいて請願行動も今回で8回目らしいから安心だ。」

妻 「本当、それなら大丈夫だね。」
私 透析医療に対する厳しい経済環境の中、今こそ患者が一致団結して活動して行くべきです。他人任せでなく自ら考え、私

達は一人でも多くの患者の患者会への参加を呼びかけ、今よりも大きな組織となって私達の「生命と生活」を守っていききたいと思えました。

福祉の充実に反対する政党や議員はいません。自分達を含め透析患者全員の心からの悩み苦しみを我々が代行して議員さんへ訴え、聞いてもらい、今回の請願内容が100%実現するように心を込めて話を聞いてもらう事で必ず心に止めてくださる人がいると思います。これからも「継続は力なり」、団結と希望を持って努力し活動して行きたいと思えます。

（透析歴1年9ヶ月）



2002年度

(社)全腎協全国大会報告

「秋田大会」に参加して

道腎協副会長 山口 信子(苦小牧)



平成14年5月26日(日)、秋田市文化会館に於いて、全国から1,008名の参加者で開催され、北海道からも、会員・家族含めて22名が参加しました。

午前9時から、全体会議が開かれ、開会、歓迎の挨拶、主催者挨拶、「患者の訴え」と続きました。女性3名による発言要旨は一人目の方は、透析歴25年の東京の方で、就職活動で幾度となくチャレンジしながらも、あきらめず一度しかない人生に当たって碎ける精神で、必ず道は開けるという信念で現在就職して4ヵ月になるといふ。

二人目の方は透析歴28年の兵庫県の方で、若い仲間へのエールとメッセージとして、ご自身の生活について、夢と目標に向かって可能性にチャレンジする、そして行動を起こすことで語られておりました。又、三人目の方は透析歴32年の福岡県の方で数々の合併症に悩まされながらも最後まで生き生きと！という訴えで、その生活の実態を知る事ができ感動を受けました。

次に、来賓挨拶、祝電披露、基調報告があり、小林孟史常務理事は、患者を犠牲としない外来時給食の保険適用復活などを含む診療報酬の再改定、医療制度改悪阻止などの運動をはじめとして、年金制度、透析患者の介護保障を求めていきたい、また、社会参加として就労の場を求めて、組織率の強化と信頼される全腎協へ(透析患者20万人超えている中で、組織率50%弱)との報告がありました。今後いっそう重要な課題として、道腎協としても、新しい経験の浅い会員と、経験豊かな先輩会員とで議論しながら対処して、全会員と結束を強めていかなければと思いました。また、全腎協は昨年6月結成30周年、法人設立5周年の記念事業としてドキュメントVTRを制作したことも報告されました。記念講演として新潟信楽園病院の副院長鈴木正司氏による「安定した透析と自己管理のために」では、長期透析では、栄養不良が問題となり、特に蛋白とエネルギーの摂取量が重要で慢性的な蛋白質摂取不足の傾向が多く、進行すると痩せてくるのが特徴ということ。また、二次性副甲状腺機能亢進症の治療薬としてオキサロールを使う事により、副作用として、足・腰・関節が痛くなったり症状が現れることについての質問が数多くあり、私は現在オキサロールを2ヵ月使っていますので、興味をもって聞いておりました。全体会閉会后、午後1時より7つの分科会があり、私は「長期透析患者の合併症とその対策」に参加しました。長期透析患者に合併症が

増えているけれど、透析歴には関係無く発症する合併症も存在するという事です。直接の死因にはならないにしても患者の「生活の質」(QOL)を極度に低下させる「貧血、骨障害等」患者の高齢化なども関係してくるが、近年では心不全、感染症、脳血管障害、悪性腫瘍、心筋梗塞等がみられるということ。医学的な早期の対応と、透析器械類の的確な選択、自己管理、血圧管理、処方どおりの服薬、食事管理、健康的な日常生活、適度な運動、衛生管理などが大切であり、患者としては高いQOLのもとで快適な透析生活の維持を目指そうと思いましたが、合併症にならない素晴らしいダイアライザーの出現があれば…と思いました。

全国各地の透析歴30年以上の患者さんが、新潟に多くおられるという事で、とても感心させられました。機会があれば、色々な地方の方とお話できれば、私の透析ライフにもプラスになるのではと思ひ、元気でいて来年も次の年も参加しようという気持ちで帰りました。

青年部が発足宣言

道腎協青年部が道腎協第25回定期総会で発足を宣言しました。

発 足 宣 言

現在、透析患者の平均導入年齢は63歳、平均年齢は60歳です。40歳未満の割合を見ると患者全体の13%程度です。

そんな中で若い患者の存在はつついっつ影がうすくなりがちです。

このように透析患者会はこれからも高齢化や合併症の進行などで、今まで患者会活動を支えてきた人たちが減ってきて、患者会組織の存続も危ぶまれています。

一方、若い患者さんからは

「自分の病院には同世代の患者がいないから活動には参加しにくい」

「年配の人に入ってから患者会活動は年齢差のあまり意見が出しにくい」

「患者会活動に参加しなくても健常者と一緒に行動する機会があり患者会そのものの必要性を感じない」

「苦しかった過去の話は若い導入患者には実感がわからない」

などの声があります。

こうした青年患者の声に応じて青年患者同士の交流、意見交換の場が必要と全国で青年部が次々と発足してきています。

そんな中、仮称：道腎協青年部は昨年より

・メールを利用したメーリングリストを始動

・層雲峡での青年部発足準備会を開催

を行いながら平成14年度から道腎協青年部を発足する準備を進めてまいりました。

道腎協青年部は「青年患者固有の要望や悩みを交流しながら青年患者の自立の方策を考えていく」ことを目的とし、「21世紀を担う青年患者が若々しく元気に生き抜くために！」をスローガンに第25回道腎協総会で発足します。

平成14年5月26日

第25回道腎協総会札幌大会

キノヒ

愛称名“KINOHI”に決定!!

(アイヌ語で腎臓の意味)

《道腎協青年部メンバー募集!!》

道腎協は5月の総会をもって青年部を発足しました。

40歳代までの患者で地域地方腎友会に加入されている方を対象にメンバーを募集致します。たくさんのご応募お待ちしております。

【連絡先】 Kiyono@passage.ne.jp

又は道腎協事務局：011-747-0217 (FAX共用) 川村までお願いします。

各地のたより

〈旭川〉

「ランチタイムライブ」

で和む記念総会

ました。最初に、今年早々突然入ってきた透析医療費の改革による問題点について、今後の対策を考えなければならぬと、会長の挨拶がありました。

来賓には、旭川市保健所保健推進課課長、旭川市議会議員、衆議院議員秘書、道腎協副会長、難病連旭川支部長他各氏の出席をいただき、お祝いの辞と、患者会活動へのご理解と励ましの言葉をいただきました。

来賓の方々には、お礼の拍手をもってご退場いただいた後、議案書に基づき議長を選出し議事にはいりました。13年度活動報告・会計報告・監査報告が行われ、会員拡大に対しての質問があり、会長、副会長の回答により、拍手で承認を受けました。

行楽日和に恵まれた、平成14年4月21日(日)今年度は発足15年を記念し、総会及び記念講演会を出席者72名の下で開催いたし



質問があり、会長による通院対策の考えと、事務局長より昨年後期に行った介護アンケートを基に今後の取り組み計画の説明をいたしました。その他、市で新設の障害者福祉センターへ事務所入所の件については承認、役員一部登用も満場一致で承認され、手慣れた議長の進行で、無事に総会は終了しました。

昼食後は、15周年を記念し、ささやかなイベントとして「ランチタイムライブ」を試みてみました。ライブリーダは介護タ

クシーヘルパーさん、何時も、お年寄りの食事のお世話…、手を引いて透析室へ案内する姿には心を打たれております。その優しい手で、美しい音楽を奏でていただきました。

第三部は、市立札幌病院腎移植科部長「平野哲夫先生」をお招きし「最新の腎移植事情」と題して記念講演をおこないました。腎不全医療内容には、透析医療・CAPD・移植と自由に選択出来る時代になったこと、移植後の新免疫抑制剤から移植年齢、更に費用面まで、多岐に渡ってのお話を伺うことができました。内容の中で特に印象に残ったことは、「地域で出た献腎は、その地域で移植が可能」とのこと、このことから、意思表示カードの携帯者もその地域で多くなければならぬのでは？そのためには、私達の毎年行っている街頭キャンペーン活動も内容を考えながら、地道ながらも、続ける必要性を改めて感じました。(報告 岩本美津枝)

総会と懇親会開催

4月14日(日曜日)清水沢寿五店に於いて友の会の総会を開催し、14年度の役員改選、行事予定等を審議して終了後に別室に於いて懇親会を行いました。

会食前に記念写真をとり会長の挨拶及び、乾杯の音頭の後、会食に入りました。又、平素は透析中は顔を合わせてもあまり



雑談する機会がありませんが、この時ばかりは思っている事をお互いに話し合い、時間のたつのも忘れて楽しい懇親会となりました。

(報告 柳原 政雄)

〈苦 小 牧〉

定期総会の開催

1月27日(日)苦小牧腎友会の第28回定期総会がプリンスホテルに於いて開催されました。

来賓として、道腎協会長の堀井和彦氏及び当会の顧問で市議会議員の吉田正義氏が出席され、会員出席70名、委任状出席126名で総会は成立しました。

総会次第により2001年度逝去会員に対する黙祷を捧げ、山口信子会長の挨拶、御来賓の挨拶、祝電・メッセージの披露と続きました。

ついで、議長に黒田秀樹氏(日翔病院)を選出して議案の審議にはいりました。

苦小牧腎友会定期総会



事務局長の事業報告、会計担当者の決算報告と続き、会場に質疑応答を諮りましたが、いずれも原案通り承認されました。

次に2002年度の事業計画と予算(案)が事務局長から説明され、会場に質疑応答を諮ったところ、両議案とも原案通り承認されました。これで上程議案のすべてを終了したので議長表彰式に移りました。千秋医院

の永井克久氏、小林孝司氏と日翔病院の伊藤次郎氏、中野琴氏の4名が表彰を受けられました。表彰後、山口会長から永年透析は会員の励みになるので、来年から20年、25年、30年と表彰機会を増やしたいと提案がなされ、会員一同の賛意をとりつけました。

これで総会議案の審議がすべて終了し閉会となりましたが、余りにスムーズに議案審議が進行了したので、予定より30分も早く終了してしまい、隣室での新年会の料理の準備が間に合わなくて事務局も右往左往しましたが、準備のできる間、会員同士がゆっくり話し合う機会を設けることができ大変良かったと参加者から感謝されました。

新年会はビンゴゲームやカラオケで、舞台は空く間もなく埋まり、時間の延長と大盛況の余韻の中で、事務局長が、「来年もまた元気で会いしましょう」と閉会になりました。

(報告 河内 英樹)

〈十 勝〉

親睦ボウリング大会

去る12月2日、帯広スズランホテルに於いて十勝地方腎友会ボウリング大会が実施されました。会長不在、副会長、事務局長入院という中、残り役員4名が協力し力を発揮…。例年です



と、ボウリング大会終了の後、おいしいお弁当を食べながらの親睦ですが、今年では会場の都合もあり、先に食事となりました。

薄味だけどボリュウム満点のおいしいお弁当を皆さんでいただき、午後からのゲーム開始になりました。満腹でお腹が重たいのと、ボールの重さで四苦八苦しなごらの投球、それでも、あちらこちらからストライクが出て相手の連続…

施設対抗では上位3位まで優勝カップが手渡され、個人戦では、患者と家族・スタッフに別れ、成績順に豪華？な賞品が各々に手渡されました。日頃運動不足の割には、けが人もなく無事終了でき、程良い運動になったのでは？と思います。

又今年も家族や施設スタッフの方々の多数の参加、協力を頂き盛大に終了する事ができました。皆さん大変お疲れ様でした。次年度もお楽しみにネ…。

(報告 小笠原和枝)

〈深 川〉

新年会を開催

桜前線が例年にならないスピードで北上し、4月22日札幌の桜の開花が宣言された、平年より7日も早いそうで、これは桜の観測史上始まって以来最も早い開花だそうだ。

待ち遠しい春が駆け足でやって来たことは雪国にとって本当に嬉しい事であるが、これが地球温暖化に起因しているとするならば、喜んでばかりもいられない。しかし、気候がどう変化しようとするか、この自然の営みはいつまでも変わらない。この自然の営みの力は何処から生じるのだろうか、爽やかな新緑はあくまでも清々しく伸びやかで私たちの心も和ませてくれる、そして「今年も頑張らなさい」と気力を奮い立たせてくれるのである。

この時期を迎えて体調をくずされている仲間が居られるが、どうかこの春の育みに合わせて

元気をとりもどしてほしい、そして緑に満ちた空気を体いっぱいを受けて一緒に頑張ってくださいませよう。

1月27日恒例の新年会を深川の日の出会館で実施した。総勢30人程となったが病院の先生始めスタッフ全員のご出席を頂き会員は残念ながら半数に止まった。平素お世話になつて居る皆さんにこうした機会を折りに感謝をとの意味合いもあったのだが、それは気概だけとなつてしまった。しかし、抽選会カラオケなど時間と共に楽しさが増し病気の事など全く忘れ、予定時間をオーバーするほどの楽しい会で終えることができた。欠席の方は体調が優れないなど色々事情もありやむを得ないが、次回はきっと参加して頂き融和を深めて欲しいと思つたのである。仲間の一人が欠けても寂しい思いに駆られる、病気には絶対負けないぞという信念をもって前向きに進みましょう。

(報告 千葉 繁)

「普通に」

道腎協運営委員 椿 分 百合江（江 別）



私は、透析導入と同時に今の職場に入ることが出来ました。廻りの皆からは恵まれた職場で幸せな人に見えるらしく、「正職員なの」「給料制なの」とか質問攻めの時期が続き、私自身職場では人間関係に悩んだり、透析と仕事の間で自分の居場所が見つからず悶々とした毎日を送り、そこから逃げ出すことばかりを考えていた時期がありました。

私が透析に入る時に担当の先生から「透析をするって言うことは悲観する事ではない、ただ透析をしていると言うだけで普通の生活が出来るのだから」と言われました。後は何を言われたのか覚えてはいないのにこの言葉だけは私の心に残っていました。誰かに何かを言われる度に、私は透析をしているのだから普通では無いんだと思い込んでこの頃を過ごしていました。

30代の働き盛りに仕事がなく何度面接に行っても透析を理由に断られたり、「結婚もしたいが将来が不安だ」などの多くの話を聞いたからです。皆誰かに聞いてほしいのに廻りには話せる相手や、聞いてくれる人がいないまま暮らしているんだなと思った時、私の悩みなんて贅沢なんだと感じました。

その時、私は誰よりも普通に暮らしている事に気づきました。私にとっては透析をしている時間もない時間でも、私自身の普通に流れている時間なのです。

それに、私では何の役にも立たないかもしれませんが話を聞いてあげられる事で悩みを解決してあげられる事を知りました。

5月に、道腎協にも青年部が出来ます。諸先輩方の歴史を知ること大切ですが、我々

はこれから大変厳しい時代へ向かっています。

青年と呼ばれる年代の方は現実の生活や仕事に追われ患者会どころではないと思っているのも事実です。でも、年に1度や2度ぐらい同じ立場で悩みを語ったり、日頃とは違う所に出掛けたり、楽しく遊んでみたりするのも良いものですよ。

今、私は私の廻りで支えて下さる全ての方に感謝して毎日を送るよう心掛けています。これからも「普通に」生きていく事に感謝の気持ちをお忘れずに日々過ごして行こうと思います。



学習コーナー

1

腎臓と骨代謝、 カルシウム・リン

透析を受けている慢性腎不全患者数は年々増加し、さらに透析歴が10〜20年と長期化する例が増えていきます。透析療法の長期化にともないさまざまな合併症が生じますが、なかでも骨・関節の合併症がもっとも多く見られます。

◆腎臓のはたらき

腎臓と骨というと、一見、無関係のようですが、実は深い関係があります。

例えば、骨の材料であるカルシウムの吸収を促す活性型ビタミンDは腎臓でしか作り出すことができませんし、腎臓では尿を作る際に、カルシウムとともに

に骨の材料になっているリンの量も調節しています。

このため、腎機能が低下すると体内のカルシウム・リンのパランスが崩れて、低カルシウム血症を起こし、骨の病変が生じやすくなってしまいます。

◆正常な骨の代謝

骨には、内臓を守ったり、からだを支える働きがあります。それ以外にも血液中のカルシウム濃度を一定に保つという重要な機能があります。

カルシウムは、リンとともに骨や歯を作る材料になるばかりではなく、神経伝達物質や筋肉を動かす信号にも利用される重要なミネラルです。

骨は、この大事なカルシウムの貯蔵庫として、いざという時

にカルシウムを放出する役割を果たしているのです。

●破骨細胞と骨芽細胞

さて、骨は常に古い骨を溶かして新しい骨を作り出しています。これに関係しているのが、破骨細胞と骨芽細胞です。

●骨の代謝回転

骨の代謝は、休止期→吸収期→逆転期→形成期→休止期というサイクルをくり返しており、これを骨回転、あるいは骨の代謝回転と呼びます。

破骨細胞は吸収期に骨中のカルシウムを溶かし出し、骨芽細胞は形成期に新しい骨を作るために働きます。

●カルシウムとリンの関係

骨はカルシウムとリンから作られます。

カルシウムは生命活動に不可欠なミネラルですが、リンもまた、エネルギーを作り出す重要なミネラルです。このカルシウムとリンは血液中でどちらか一方が増えればもう一方が減ると

いう関係にあります

仮に、健康な人が食事でもリンを多めにとった場合、血液中のカルシウム量は減っていきます。すると、のどの甲状腺の裏側についている米粒大ほどの副甲状腺から副甲状腺ホルモン（PTH）が分泌されます。

PTHは腎臓に働きかけ、リンの排泄を促す一方、いったん尿中に排泄されたカルシウムを再吸収し、さらに食事由来のカルシウムの吸収を促進する活性型ビタミンDを作るよう命令を出します。また、PTHは、破骨細胞を活性化して骨からのカルシウムの溶出（骨吸収）を増します。

●ビタミンDの働き

食事から得たり日光を浴びて皮下で合成されるビタミンDは、カルシウムの吸収や骨の代謝を促進する働きがあります。

ビタミンDは、そのままでは

作用が弱いため腎臓によって活性化されます。この活性化でビタミンDのカルシウムを吸収する働きは1、500倍も高まります。

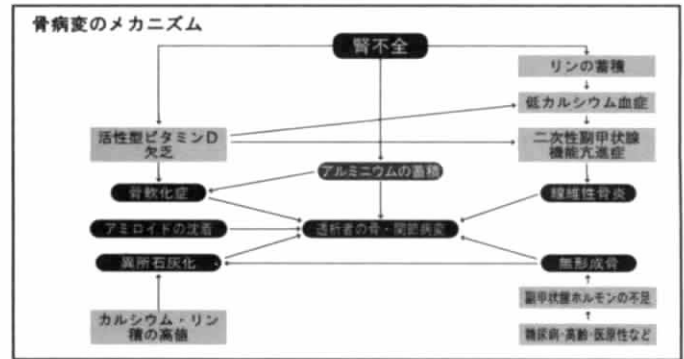
こうして、カルシウム・リンの濃度は腎機能と関係が深い様々な調節機構によって常に一定に保たれています。

◆透析者の骨の代謝

血液は腎臓の糸球体でろ過され、からだにとって不要ものは尿として排泄されます。しかし、腎機能が障害されると、このろ過機能がうまく働かず、余分なリンも排泄されないため血液中のリン濃度が上昇してしまいます。

前述のように、血液中のリンの濃度が上昇すればカルシウムの濃度が下がるので、これにより低カルシウム血症が生じます。

また、腎機能が低下するとビタミンDが活性化されず、腸か



らのカルシウム吸収が減少してしまい、これもまた、低カルシウム血症を招く原因となります。

●副甲状腺機能亢進症

低カルシウム血症になると、からだは血液中のカルシウム濃度を一定に保とうとして、副甲状腺を刺激し、副甲状腺ホルモン（PTH）を分泌させます。

持続的に副甲状腺が刺激され

ると、副甲状腺は次第に大きくなり、多量のPTHを放出するという悪循環におちいります。

これが副甲状腺機能亢進症で、血中カルシウム濃度は改善されますが、その代償としてPTHにより骨の代謝に変調をきたし、骨病変が起きてしまいます。

◆透析アミロイド症

腎不全になると、 β_2 ミクログロブリン（ β_2 MG）と呼ばれるたんぱく質の腎臓での代謝が障害されるため β_2 MGが体内に蓄積し、アミロイドと呼ばれる線維がつくれられ、これが全身のさまざまな部分に沈着するようになります。これを透析アミロイド症または透析アミロイドシスと呼んでいます。

透析アミロイド症には、手根管症候群をはじめ、腱鞘炎、関節炎、破壊性脊椎関節症、骨折などがあります。

透析アミロイド症を予防する

ためには、低分子たんぱく質を除去できるダイアライザーを使用し、アミロイドの前駆物質である β_2 MGをできるだけ取り去ることが大切です。

2

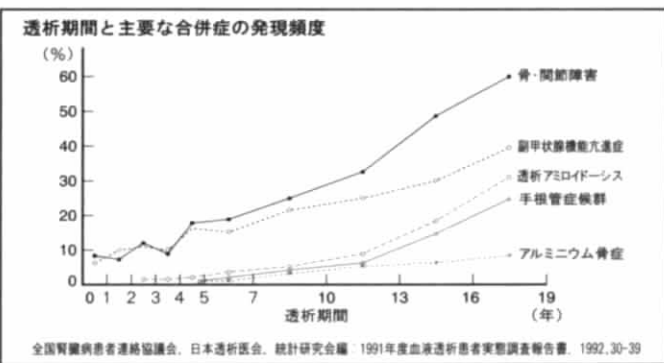
透析者の骨・関節症状

腎機能の低下に伴い、カルシウム・リンのバランスが崩れてしまうと、骨がもろくなったり、骨・関節痛などの症状がみられるようになります。こうした骨疾患を総称して「腎性骨異常栄養症」あるいは「腎性骨症」と呼んでいます。

◆骨・関節痛

前章で説明したように、腎臓は血液中のカルシウム・リン濃度を調節するための様々な働きを持っています。

このため、透析者では腎不全に伴う骨病変が生じます。こうした腎機能障害に伴う骨疾患を



総称して「腎性骨異常養症」あるいは「腎性骨症」と呼んでおり、長期透析において最も多く見られる合併症のひとつです。

◆線維性骨炎・骨軟化症

腎性骨異常養症は、一般に線維性骨炎と骨軟化症、そして両者の混合型に分類されています。線維性骨炎は、骨の代謝回転

(20P参照)のスピードが、通常よりも速くなっている状態で、骨痛や骨折、関節痛などの症状があります。発症の仕組みには諸説ありますが、共通しているのは、血中カルシウム濃度を改善するためにPTHが過剰に分泌され、その代償として骨回転に変調をきたすという点です。

一方の骨軟化症は、骨の代謝スピードが低下して、カルシウムの十分についていない骨(類骨)が増加した状態で、やはり骨痛や骨折などの症状があります。

◆手根管症候群

長い間透析を続けていると、身体のうちこちにアミロイドと呼ばれる物質が沈着することがあります。このうち、手の関節や腱などにアミロイドが沈着して生じる代表的な病変のひとつに手根管症候群があります。狭い手根管内にアミロイドの

沈着が生じた結果、末梢神経が圧迫されて引き起こされるもので、広い意味の関節症といえるものです。

症状としては、手のひらや指がしびれたり、ピリピリとした痛みを感じます。またパネ指といって、指がなめらかに伸縮できなくなることがあります。更に進行すると、親指と小指を使って物をつかむこともできなくなります。

3 骨病変を予防しましょう

長期透析において、腎性骨異常養症がかなりの頻度で発症することを述べましたが、十分な透析と日常の食生活で予防することが可能です。また、発症したとしても早期に発見することで対処できます。ここでは、食生活上の留意点と薬剤を使用した治療についてご紹介いたします。

◆カルシウム／リン比の高い食事をとる

腎機能が低下すると、たんぱく質の代謝産物である尿素やクレアチニンなど窒素を含んだ老廃物が体内にたまっていきます。老廃物の蓄積を防ぐためには、たんぱく質の少ない食事をとることが大切ですが、それ以外にも骨の代謝を円滑に保つため、カルシウム／リン比が1・0以上の食材(カルシウムを多く含み、リンの少ないもの)を選ぶ

カルシウム／リン比が1.0以上の食材(100g可食部当り)

食品名	カルシウム (mg)	リン (mg)
キャベツ(生)	43	27
さつまいも(蒸し)	47	42
木綿豆腐	120	110
油揚げ	300	230
ネーブルオレンジ(生果)	24	22

(五訂日本食品成分表より)

ようにしましょう。

P 22の下の表はその一例です。詳しくは市販の「食品成分表」を参考にし、毎日の献立に加え、ご確認ください。

◆薬物治療の実際

腎性骨異常栄養症の原因となる副甲状腺機能亢進症の治療には、高リン血症を改善することと活性型ビタミンDの補充が重要です。

一般に使用される薬剤	
リン吸着剤	■リンを体内で吸着して、腸からの吸収を抑えます。 【炭酸カルシウム など】
活性型ビタミンD製剤	■副甲状腺ホルモン（PTH）の分泌を抑制し、骨の代謝を改善します。 【アルファカルシドール カルシトリオール マキサカルシトール ファレカルシトリオール など】

高リン血症には十分な透析を行うことと、炭酸カルシウムなどのリン吸着剤を服用して、余分なリンを体外へ排泄する方法がとられます。

このほか、活性型ビタミンD製剤を服用することで、副甲状腺ホルモン（PTH）の分泌が抑制され骨の代謝の変調が改善されます。

これらの治療によっても症状に改善が見られなかった場合は、ビタミンDパルス療法といって週に1〜3回活性型ビタミンD製剤を注射したり、大量に服用してPTHの分泌を抑えることもあります。

4 検査値の目安

下の表には骨病変を予防するため知っておくべき検査項目と基準値が書いてあります。ただし、基準値はあくまでも目安ですので、自分の体調に沿った目標値を主治医の

先生とよく相談して決めて下さい。空欄には自分の目標値を書き込んで、セルフコントロールに役立てて下さい。

検査項目	基準値（透析前値）	私の目標値
血清カルシウム値	9.0~10.5mg/dl	
血清リン値	4.0~5.0mg/dl（少なくとも6.0mg/dl以下）	
アルカリホスファターゼ値	250IU/l以下（肝臓や胆嚢に病気がない場合）	
骨型アルカリホスファターゼ値	20~30IU/l以下（検査法で異なるので注意）	
副甲状腺ホルモン（インタクトPTH）	150~300pg/ml	

※CAPDの患者さんでは血清リン値が3.0~4.0mg/dlとなるように心がけて下さい。

参考文献
キッセイ薬品㈱「透析のはなしより」

編集後記

久しぶりに編集後記のスペースが取れたと言うのに、いざとなると何を書こうかハタとこまりました。

4月からの診療報酬改悪に対する抗議ハガキ活動の記事もあり発刊がすこし遅くなり申し訳ありません。全道の会員の皆さんが積極的に取組んでいただき、私達の窮状を厚生労働大臣に訴えましょう。50円切手は、1ヶ月の食事負担額の70分の1から160分の1くらいにしなければなりません。必ず忘れずに出して欲しいものです。皆さんの御協力を期待しています。

（ムラ）

まわりを見渡せば、温泉好きの方がたくさんいます。日本人は本当に温泉が好き。北海道にも有名な温泉郷が多く、小じんまりしたステキな温泉も各地にたくさんあります。今回は、そんな温泉の楽しみを透析をしている三人の温泉の達人に聞きました。

温泉といえば、まずお湯。塩泉、硫黄泉をはじめ九つも泉質があり、肩こり・お肌ツルツル他、いろんな

効能があつて、温泉の効能書きを見るのも楽しい。三人はなんといつでも露天風呂やいろんなお風呂にたっぷりリラックスするのが良いと言います。しかし、透析患者としては、シャント感染を避けるため透析日の入浴はしない、長湯などせず自分の体調に合わせる、入浴前のかぶり湯で身体をお湯に慣らす、と注意は怠らないそうです。皆さん、同じ透析をしている友達と、お子さんを通してやサークル

の仲間と、家族と、いろいろなグループでよく温泉に出かけます。沼田の夏のホタル、栗山の国蝶オムラサキ、然別湖の夏の緑に冬も良し、秋のオンネトー、知床の滝、岩見沢某ロッジのりんご並木、各地の資料館・美術館等、自然の美しさや風物の珍しさを見る楽しみは、すべて語れぬほどたくさんあるようです。そして、同行の人達との語ら

事件など、後々まで話題に上がるそうです。また、ロッジのそばの農家の方にお願いで自分でもいだけトマトを冷やしておき、湯上りに食べたおいしさは、農家の方のご好意とともに忘れられないと言います。三人とも、行きたいと思ったら計画を立てて行ってみる、行ったなら、時間を使って遊んでいるんだから普段で

ないと言い、楽しく食べられる物を食べれば良いし、遊びに行つた先でお茶に付き合わないという事もない、自分が食べたい物や飲みたい物を楽しみ、ちよつとオーバーしてそれはそれ。家に帰って調節するそうです。自分が、今楽しみたい事を楽しみ、そして自分で責任を持つのが達人たるゆえんでしょうか？同行の人達も、話し好きな人、お

ほつとスティーション温泉

いや経験はまた格別。ある時は、一人の方の親御さんの介護の話に真剣に耳を傾け、ある時は、同じダンスサークルの方とベッドをよけてダンスのステップに夢中で、夜中の3時まで。

プールの大波で遊び、無事ではあったが一人が一時行方不明となりドキッとした後で大笑いした〇〇ちゃんプール

みる、ということ。そして、旅先で旬を味わうのも楽しみのひとつ。けれど、透析をしていると特に食事や飲み物の事が気にかかります。出先で「あれもダメ、これもダメ。」と差引くとも何も食べる物がないと思つた経験は誰しもあるはず。三人は、飲めないから、食べられないから行かない、というのはおもしろく

となしい人、聞く事が好きな人といろいろあつて良いと言います。透析をしている人は、今調子が良

事務局活動経過報告

- 1月7日(月) 機関紙「ぜんじんきょう」No.189発送
 1月8日(火) 活動状況報告書用紙提出願い各ブロックへ
 道への要望書作成
 1月16日(水) 今月の情報No.133作成、発送
 1月17日(木) 25周年実態調査アンケート発送
 1月25日(金) 機関紙「ぜんじんきょう」No.189テーブ
 ダビング発送
 1月26日(土) 青年部交流会(旭川・層雲峡)開催、
 参加者7名、佐藤副会長も出席
 2月4日(月) 中医協医科診療報酬透析関係改定項目
 に対する要請文27通郵送
 2月7日(木) 再度、中医協の件レタックスにて27通
 郵送
 2月12日(火) 道との意見交流会、参加8名
 2月13日(水) 国会請願署名、43,993名分発送
 医療保健チラシ、各事務局に発送
 2月14日(木) どうじん1校目だし
 2月15日(金) 国会請願署名、追加分781名分発送
 2月20日(水) 国会請願署名、追加分30名分発送
 2月24日(日) 三役打合せ、参加者8名
 3月2日(土) 運営会議資料作成
 3月3日(日) 難病連バザー、参加2名
 3月5日(火) 運営会議資料郵送
 3月6日(水) JPC署名、26,098名分発送
 3月8日(金) 機関紙「ぜんじんきょう」No.190発送
 3月9日(土) 運営会議
 3月10日(日) 運営会議
 3月13日(水) 機関紙「どうじん」PR版発送
 北海道新聞取材対応
 3月14日(木) ブロック会議案内郵送
 北海道難病連、監査
 朝日新聞「ネットワーク廃止について」
 電話取材あり
 3月17日(日) 澤内事務局長、札幌幹事会出席
 堀井会長、全腎協総会出席
 三上事務局次長、難病連部会支部事務
 局担当者会議出席
 3月22日(金) 国会請願、参加4名
 3月26日(火) 運営会議報告書郵送
 4月3日(水) 機関紙「どうじん」2校目だし
 4月5日(金) ブロック会議資料発送
 4月13日(土) ブロック会議
 4月14日(日) ブロック会議
 4月21日(日) 小樽総会—堀井会長出席
 江別総会—澤内事務局長出席
 旭川総会—川村副会長出席
 4月24日(水) ブロック会議報告書、活動状況報告書
 を全腎協へ提出
 4月26日(金) 機関紙「どうじん」No.88議案書発送
 4月28日(日) 十勝総会—堀井会長出席
 4月30日(火) 村本会計、三上事務局次長—大平先生、
 今先生へ総会案内を持参する
 澤内事務局長—道議会各会派、道保健
 予防課、業務課に総会案内持参する
 5月1日(水) 機関紙「ぜんじんきょう」No.191発送
 5月10日(金) 機関紙「ぜんじんきょう」No.191発送
 『臓器の移植に関する法律』改正に対
 する署名用紙発送

「」計報



5月19日に
永眠されま
した。

上田 弘氏(釧路)
道腎協の役員として、昭
和52年より幹事
昭和56年より運営委員、
昭和57年〜平成10年迄、副
会長としてご活躍されまし
た。上田弘氏(61歳)が、



上げます。
長い間、本
当にご苦労
様でした。

小原 洋一氏(北見)
道腎協の役員として、平
成6年〜13年迄、幹事をし
てご活躍されました。小原
洋一氏(69歳)が、4月2
日に永眠されました。
お二人の生前のご活躍を
偲んでご冥福をお祈り申し
ます。

事務局通信

青い鳥はがきのお礼

小川 初枝 様(札幌)
堀江 利幸 様(〃)
ありがとうございます。
大切に会活動に使わせて戴き
ます。

道腎バンクへ寄附

3月28日に道腎協では全道
から寄せられた臓器移植基金

道腎協にパソコンが
入りました。

お便りお待ちしております。

メールアドレスは、
doujin.k@aioros.
ocn.ne.jpです。

募金箱の寄附金41,046
円を道腎臓バンクへ届けまし
た。

透析をされている皆様のお肌のために

乾燥・かゆみの起こりにくい、

健康なお肌のために。

低刺激にこだわりました。

各県の腎臓病患者連
絡協議会様でご紹介
いただき、ご好評いた
いております。
*1



薬用クリームD30 ……(赤色函)

乾燥肌・カサカサ肌にはクリームを
ご使用ください。

医薬部外品 1,000円(税込) 65g

薬用スキントニックEX50 ……(青色函)

カユミを抑え、スキッと爽快感が
ほしい時におすすめです。

医薬部外品 1,000円(税込) 60g

◆商品についての詳しい情報は…

<http://www.mdtr.co.jp>

*1 関係情報掲載

・ぜんじんきょうNo.181 p.21

・希望(兵庫県腎友会)No.73 p.34・35

☆商品のお申し込み・お問い合わせは…☆

株式会社 メディカルトラスト

〒607-8081 京都市山科区竹鼻外田町11

フリーダイヤル: 0120-482-834

フリーファックス: 0120-482-836

ご注文について

商品代金は1本1,000円(税込)でございます。
1回のご注文が4本以上の場合には配送料無料でございます。
それ以外の場合には配送料200円をご負担願います。

透析により欠乏しやすい栄養成分の補給に

L-カルニチン、水溶性ビタミン、ミネラル

透析中の皆様のために開発された

カルフェロ

Carfero

栄養補助食品



1瓶200円(税別) 内容量50ml/瓶
発売元/ベータ食品(株)
製造元/滋賀県製薬(株)

透析合併症

透析中、透析後に起こる足のケイレン

透析中、透析後の倦怠感

透析中、透析直後の血圧低下

心臓機能の低下

透析を受けておられる方に多くみかけられるこれらの症状の大きな原因は、透析により体にとって必要な栄養素までが除去されてしまうことにあります。

表示単位 1瓶(50ml)中 エネルギー20.5kcal

たんぱく質	0.7g	ナトリウム	20.9mg	マグネシウム	0.5mg	ビタミンB ₁	10mg	葉酸	1mg
脂質	0.0g	カルシウム	0.5mg	リン	2.5mg	ビタミンB ₆	50mg	鉄	4.5mg
糖質	6.7g	カリウム	2.5mg	L-カルニチン	50mg	ニコチン酸アミド	50mg	クエン酸	250mg

カルフェロは、透析専門医の協力を得て開発された栄養ドリンク剤です。透析により流出し、欠乏しやすいL-カルニチンと水溶性ビタミン、鉄などの栄養素をバランスよく効果的に配合しました。

商品ご購入・お問い合わせ

 ベータ食品株式会社  **0120-831-123** (受付/平日9:00~18:00)

●1箱50本入り 販売価格11,100円(税・送料込) 内訳/商品代10,000円・送料580円・消費税520円

●1箱10本入り 販売価格 2,490円(税・送料込) 初めてご利用される方のためにご用意しました。

〈商品の発送〉ベータ食品より日通ペリカン便にてお届けいたします。



気持ちのよい汗、始めませんか

かゆみ、水分管理、冷え等でお悩みの方
1週間無料体験できます

『湯カラッと』は特許の様々な仕組みで、低い温度(40℃~50℃)の僅かな湿り気を含む温風により、お風呂の様な水圧もなくサウナの様な熱の負担もなく、身体を芯から温め、無理なく発汗させます。

お客様の声

○サウナよりも楽に入れる (透析歴7年 男性)

銭湯のサウナは熱くて負担があるが「湯カラッと」は楽に入れる。昨夏はタオルを使う事など無かったが、春から使い始めて今年の夏は、寝ていても汗が出るようになってきた。

○かゆみが以前より和らいできた (透析歴5年 男性)

汗の量は季節によって異なるが、1回の使用で100~400cc程出るようになった。普段の生活の中でも汗が出やすくなってきている。かゆみも透析の待ち時間に「孫の手」を使わなくても良いほどに和らいできた。

○体が温まり冷えの症状が無くなった (透析歴3年 女性)

購入後3ヶ月までは汗の量も少なかったが、1年使用した今では300cc位出る。私は血行不良で冬になると体が温まるため、今までの様な症状が無くなった。水分管理もうまくいき快適です。

- 体重管理が楽になった。
- 体が温まり調子が良い。

○血圧が安定してきた (透析歴8年 男性)

1年半毎日使っているが、一気に入り続けるのではなく出たり、入ったり工夫し、自分に合った方法で使用している。汗は少しずつ出るようになり、かゆみも和らいできた。高かった血圧も下がり、今は安定している。

○気持ちの良い発汗で、肌もツルツル (透析歴15年 女性)

汗の量は200cc~300cc程度であるが、気持ちの良い発汗により肌がツルツルし、「顔色が良くなったね」と人から言われるようになった。体も温まるので今では家族皆で健康管理のため喜んで使用しています。

○手軽に使えて嬉しいです (透析歴25年 女性)

使用して2ヶ月で、まだ沢山の量が出る程度でもないですが、汗が流れる感じがとても良い気分です。体がポカポカ温まり、心なしかよく眠れる気がします。何よりも手軽に使えることが嬉しいです。

「湯カラッと」は、全国の県腎協、県友会、難病連様でお取扱いいただき使用されている会員の方々に大変好評です。(一部地域を除く)

- お部屋でテレビを見ながら簡単に使用できます。
- 組立、後片付けがラクラク!
畳一帖分のスペースでOK。
- 好きなところで好きな時間に入浴。
- 熱さや息苦しさのないリラックス入浴。
- 熱くなく多量に発汗。
- 1回30分の入浴は
わずか5~9円の電気代で
使用でき経済的。
- 体の芯まで温まり、家族みんなの
美容と健康に効果的。
- 乾燥機能が付いて衛生的。



標準価格 218,000円 → 会員特別価格 174,400円(税抜き)
月々6,000円より分割払いOK(3~36回)

世界7ヶ国特許商品
通産省許可商品第81-22557号

パンフレット、モニター体験を希望される方は下記までお気軽にお問い合わせください。

北海道腎臓病患者連絡協議会
〒001-0017 札幌市北区北17条西2丁目21-617
サザンアベニュー北大101
TEL・FAX (011)747-0217

オンキョーリブ(株)お客様相談室
ダイヤル 0120-31-8065まで
〒572-0028 大阪府寝屋川市日新町1番13号
TEL (072)-831-8090 FAX (072)-831-3263
<http://onkyoliv.onkyo.co.jp>